



# NETBEANS IDEの導入

オブジェクト指向プログラミング特論

只木進一:工学系研究科

# NETBEANS IDE

- IDE : Integrated Development Environment
  - 統合開発環境
  - Java, C, C++
  - Applet、Servlet、java application
  - Java Swingコンポーネントを使ってGUI設計
- その他
  - UML (Unified Modeling Language)
  - XML (eXtensible Markup Language)



# 導入

- JDK8をインストール
- NetBeans8.0インストール
- Windowsの場合
  - インストール先
    - C:¥Program Files¥NetBeans 8.0
  - 設定ファイル
    - C:¥Program Files¥NetBeans 8.0¥etc¥netbeans.conf
    - どのjdkを使うかが記述されている



# NETBEANSの利点

- 自動補完機能
  - メソッド名
- クラス名、メソッド名のヒントを表示
  - 説明、引数など
- 依存性の自動検知による構築
  - antの機能
- デバッグ機能
- プロジェクトのグループ化
  - テーマや大きな課題ごとに管理

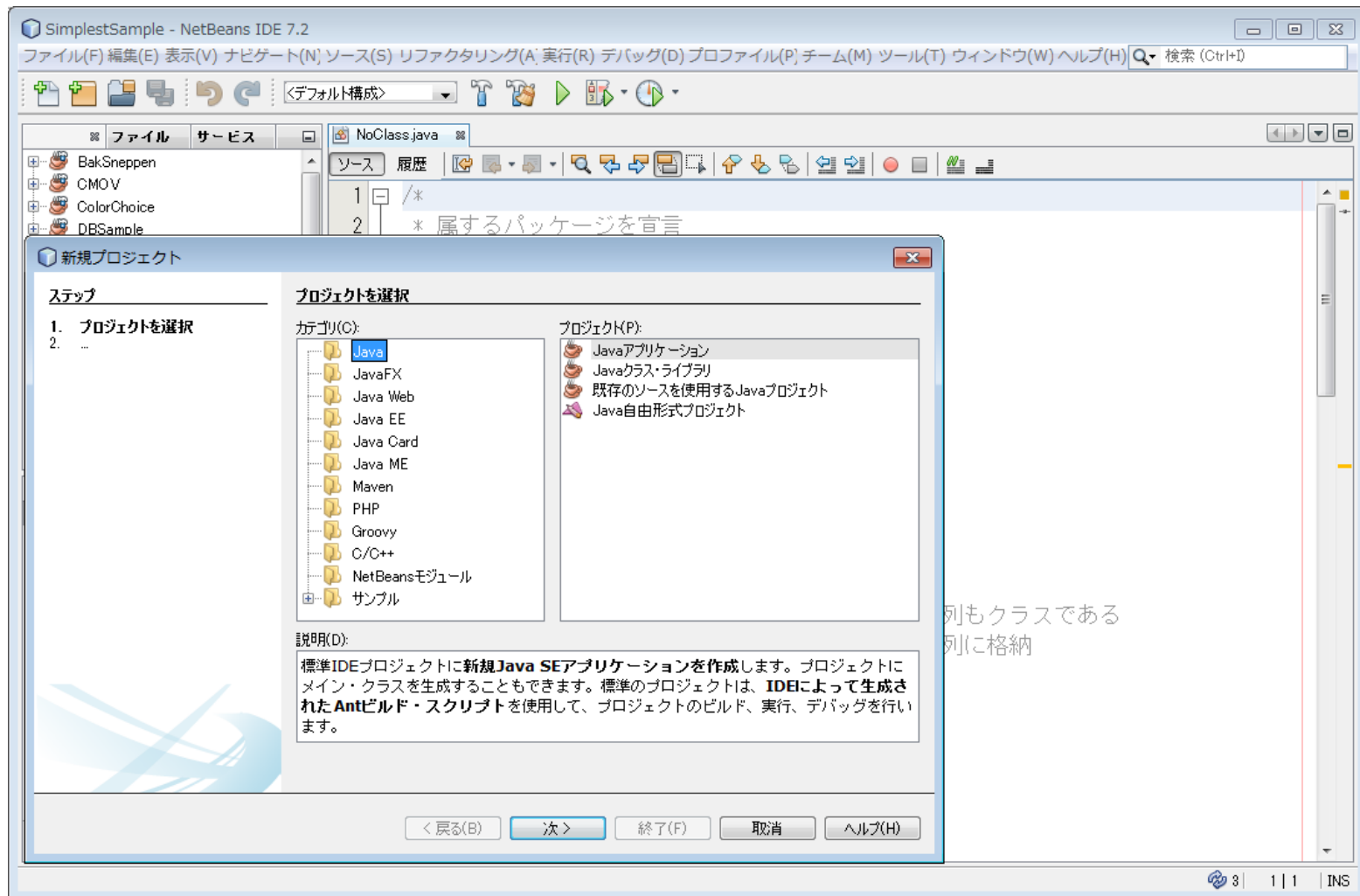


# 使い方

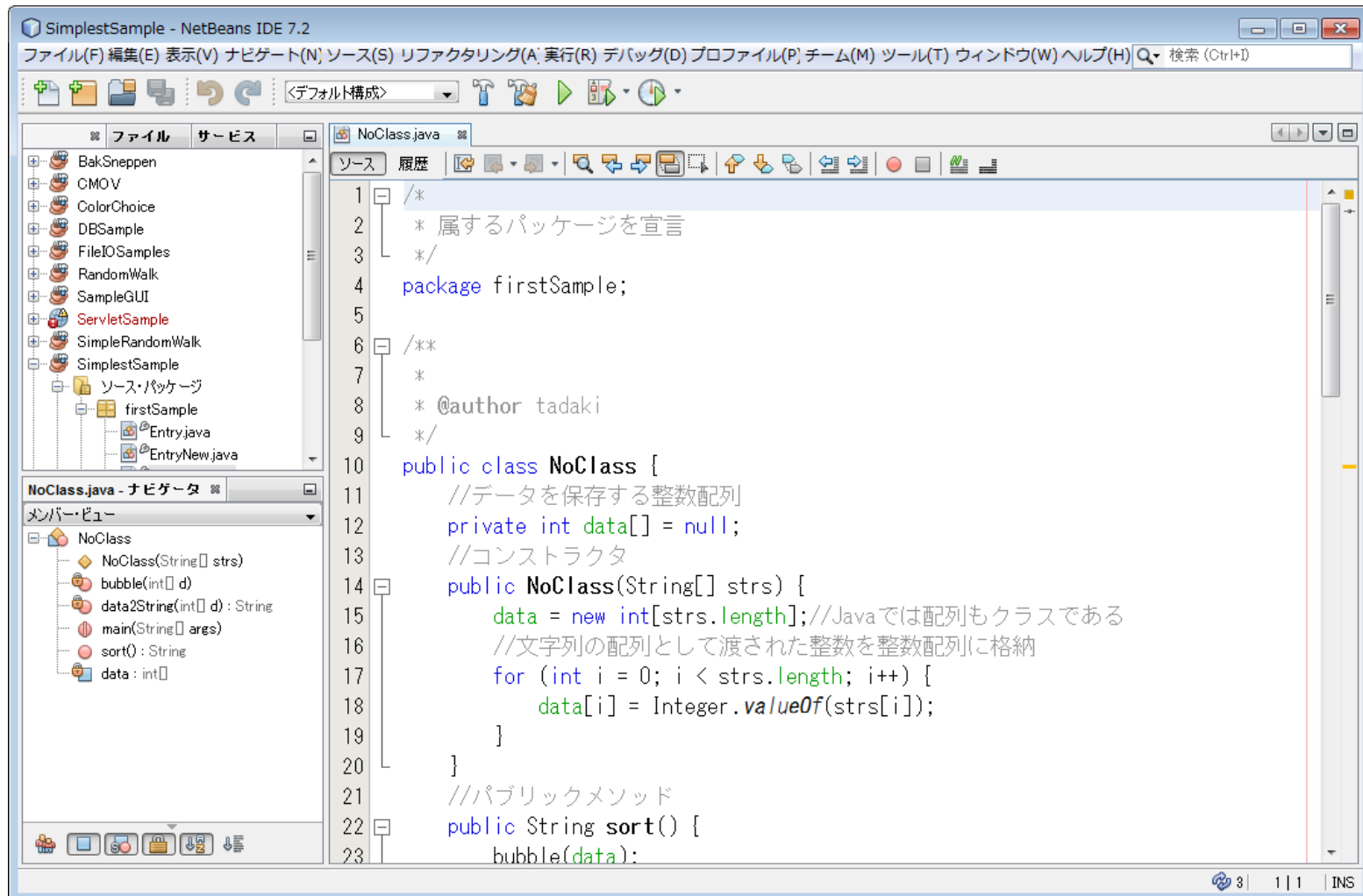
- HelloWorldを作ろう
- プログラムはプロジェクト単位で管理する
- 「ファイル」→「新規プロジェクト」→「Javaアプリケーション」



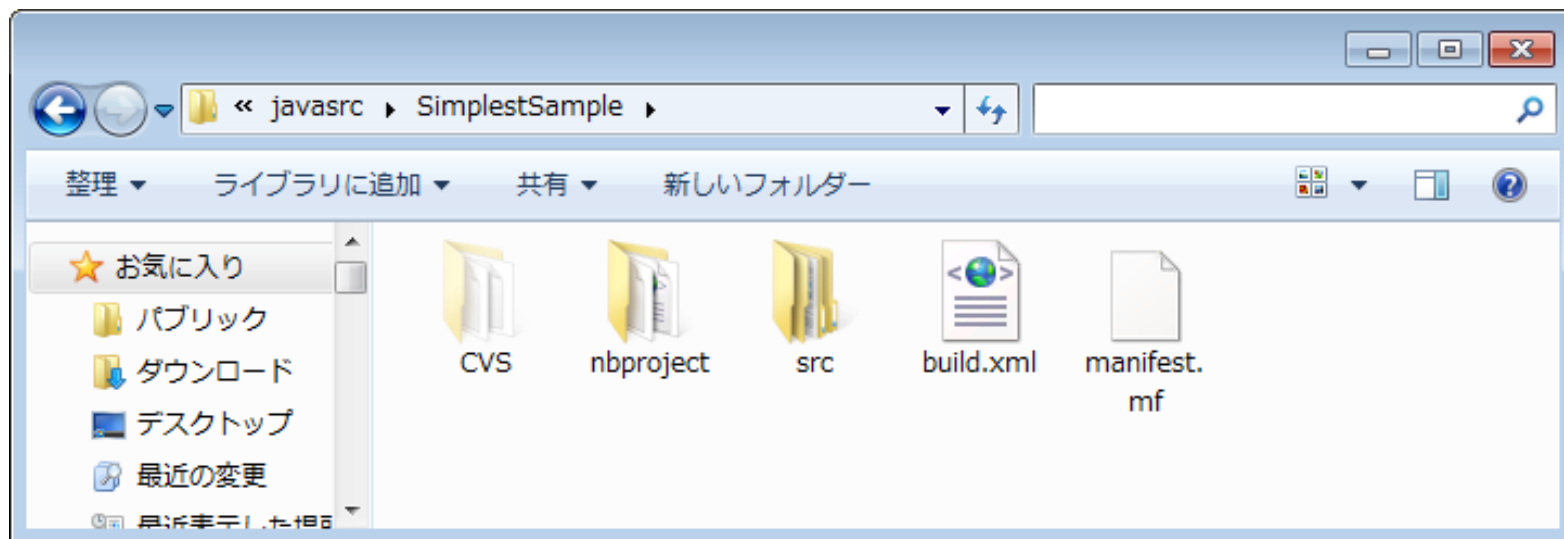
# プロジェクトの生成画面



# プログラム作成画面



# プロジェクトのフォルダ





# 構築と実行

- プロジェクト→「構築」
- プロジェクト→「実行」
- Mainを含むクラスの指定をする
- プロジェクト→mainを含むクラスファイル→「実行」



# 課題

- Jdkを8にアップデートする
- NetBeans8.0をインストールする
  - Junitを忘れずに
- 泡立ち法の復習をする
  - 整数配列に入った数値を泡立ち法で小さい順に

